



自作した布マスクを手にする上小谷地区自主防災クラブの皆さん

今、私たちができること

上小谷地区自主防災クラブが布マスク作り

上小谷公民館で4月8日、上小谷地区自主防災クラブ(前田勝会長)の会員が布マスクを作成しました。

同クラブは、3月末に地区の防災訓練を行う予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で中止。代わりに地区のために何かしたいと考えていたところ、清水昭義上小谷囑託員から布マスク作りを呼び掛けられました。作成されたものは、地区内の各家庭に2枚ずつ配られます。

清水囑託員は、「地区の人が新型コロナウイルス感染症にかからず、元気に過ごしてほしい」と話しました。



左から江森さん、西村町長、稲田さん

長年の社会福祉増進活動を表彰

厚生労働大臣特別表彰伝達式

民生委員・児童委員を長年務めた稲田ハツコさん(惣領2町内)、江森勝喜さん(安永2町内)が厚生労働大臣から表彰され、4月9日、表彰状伝達式が行われました。

稲田さんと江森さんは、昨年11月末に退任するまで20年以上、地域の人からの相談にアドバイスをするなど、社会福祉の増進に貢献しました。

伝達式に際し、「人から頼ってもらえることが嬉しかった」(稲田さん)、「知り合いが増えて良かった」(江森さん)と、それぞれ委員時代の思い出を振り返りました。

いつか満開の桜の下でお花見を

災害公営住宅3団地に桜を植樹

4月15日、災害公営住宅木山下辻団地の集会所前広場に桜の若木が植樹されました。

これは、株式会社伊藤園(東京都)が、「わたしの街に、未来の桜を植えようプロジェクト」として、2019年度から全国で実施しているものです。新型コロナウイルスの影響で、同社の植山智秋熊本支店長と西村町長による記念植樹のみが行われました。

このプロジェクトによる桜の若木は、合計30本が、同団地の他、島田団地、田中団地にも植樹されています。



植山熊本支店長(左)と西村町長が植樹した桜の若木

Best Smile

今月のベスト笑顔

